

# サロンあべの

Vol. 108



阿倍野区 在宅サービスセンター

## 在宅サービスセンター 見学

サロン・あべの5月の出会いを訪れた。

ガラス張りの明るい玄関の自

動扉を入ると、上履きに履き替

えるスリッパの棚と両肘付きの

椅子が目につく。玄関タイルと

フロアリングの境目に段差はな

く、車椅子でもそのまま入館。

(但し、車は雑巾でちよつとお

掃除)

一階の多目的室で、同センタ

ーの事務局長より事業内容を伺

い、その後3階へ。

順次下っていきながら各階の

説明を受けた。

エレベーターは、車椅子二台

が入れる程の奥行きがあり、ゆ

っくりとした開閉になっている。

3階、ここには、各事業の事

務室と洗濯室がある。

○ホームヘルプサービス事業

在宅者の身体介護・家事援助

等在宅者の直接介護を行うホー

ムヘルパー32名の拠点。

○訪問看護ステーション

医師会より派遣された看護婦

3名が、在宅の寝たきり高齢者

の訪問介護サービスと身辺介助

の指導や、カテーテル等の管理

をする。

○訪問入浴サービスステーション  
移動入浴車4台による訪問入浴を区内及び周辺地区で活動。

○洗濯室は東南の角の明るい場所、すぐ横から植え込みのある広いベランダへのドアがある。室内には、洗濯槽と乾燥機がペアでセットされており、6台の洗濯槽には用途別の貼り紙がされ、それぞれのセクションの活動が伺えた。

2階は、全域でデイサービス事業(昼の間あずかるB型)がおこなわれる。デイルームを中心にトイレ、風呂、厨房等がある。

デイルームは窓が南面いっばいに開かれている。中央に大きなテーブルと椅子がゆったりと置かれ、ワンルームの洋室になっっている。

その部屋の南西角に和室がある。中央には掘り込みがあり、冬には炬燵になるのだろうか。こ

の和室の床柱や違い棚、洋室のシャンデリア、マントルピースは、この土地を寄贈された方の家の物が再使用されているとのこと、新しい建物に落ち着きのある雰囲気を感じさせている。

浴室は、「ゆ」の字の暖簾がかかった脱衣所があり、ベッド一台と籐製のしやれた椅子が置かれ、明るい雰囲気になっている。浴室への区切りも仕切り戸はあるが、段差はまったく無く平面が続く。浴槽へ一人で入れるように木の椅子が左右に設けられており、手勝手のよい側から入れるようになっている。この浴槽が二槽と浴用椅子で移動し、浴槽に沈んでいく機械浴槽が一つある。この室も明るく西に面していて、Rになった全面ガラスが広がりを感じさせる。

トイレは、全て洋式で手すりが付いている。特別仕様のトイレには、シャワーも備えつけられており、対応の心配りが感じ

られた。

厨房は、デイルームとカウンタで区切られているだけなので、昼食作りが見られ、お料理の楽しみが五感を通して感じら



れるようになっていく。厨房の中も最新の設備が整っているが、その中で目新しく感じたのは、ライスロボ。これは、米を備蓄した槽から計量された米が出て

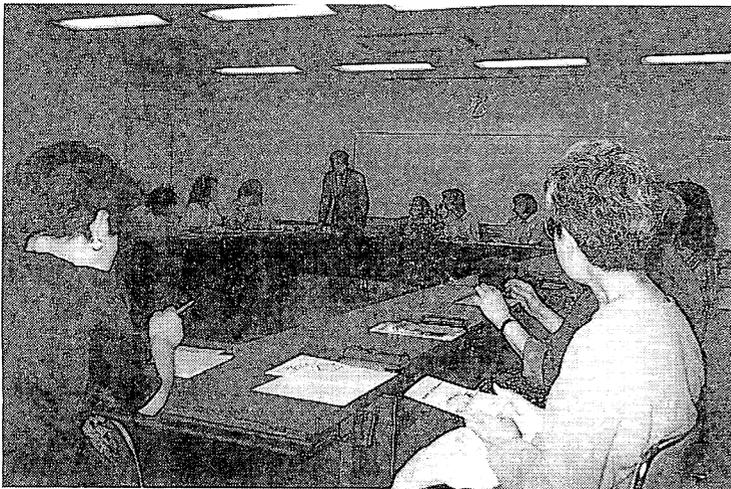
きて、洗浄、炊飯と縦の流れで自動的に炊き上がる。

洗面所も腰の低い高さになっており、車椅子用もあり、ここでの一日が快適に過ごせる配慮がされている。

現在は、火・木曜日、週二日の通所をしているが、将来は週五日のケアが出来る予定。

昼食も給食・配食をも含めて、地域に即した活動がされる予定。

1階は、玄関ホール横に区社会福祉協議会事務室と在宅介護支援センターが同居した広い事務室があり、ガラス越しに勤務されている姿が隔々まで拝見出来る。その横に小部屋の相談室。事務室の並びに多目的室、その続きにあべのボランティア・ピューロー室がある。この部屋は、ボランティアの憩いの場として、また、Aさろん文庫V(月・金午後開所)が置かれているところでもある。多目的室と向かい



事務局長から事業内容の説明を聞く

あつて、トイレ(車椅子トイレもある)と給湯場、そして、おもちゃ図書館がある。この室の壁紙は、白地に可愛らしい恐竜の地模様が浮かび出ている。

壁には、デイズニーのキャラクターが出てくるからくり時計が掛けられている。この部屋には、まだおもちゃの姿は見えない

大阪市内で4番目に建設された在宅サービスセンターは、高齢者社会の支援センターとして、今後充実した活動を上げていく、地域の力強さと期待を抱けた見学会となった。

地下1階、表の道からスロープで進入できる。ここには、デイサービスの通所用送迎車、訪問入浴車等とヘルパーさん方の自転車等が停められている。

参加者30名(富田)  
\*同センターのお問合わせ先  
☎06-628-11212

# 高齢者と在宅介護 20

【いもと  
井元 ますみ  
真澄】

この見学会の様子は6月4日午前8時30分〜9時にラジオたんぱ「障害をもつ人とともに」で放送されました。

## 四、高齢者に対する広報活動

大阪府下における実態調査より(6)

### 《IV 考察》

前回まで紹介してきました、各情報提供の手段別に検討を行うことにします。

まず第1に、情報提供の方法として、住民に「広く浅く」知らせるといふ意味での「広報紙」の役割は大きいといえます。ただし、特に市政だよりの広報紙は、常に老人保健

福祉の情報が掲載されているわけではないため、サービスを必要としているときにタイムリーにそこから情報を得るといふよりも、あくまでも住民の一般知識と広める役割であるといえます。また、福祉や保健の内容が主体的な広報紙でなく、市政だよりのように一般的な内容のものと、サービスを必要とする人が、必要な情報を見落とすことも多くないと予想されます。高齢者に見やすい紙面づくりの工夫が求められると考えられます。

第2に、「欲しいときに情報を得る」という意味では、「パンフレット」が該当すると

考えられます。広報紙よりも保存性が高く、手元に置いて必要なときにサービスの情報を取り出せるメリットがあります。ところが、広報紙と違って全戸配布ではない場合が多いため、パンフレットが手元に届く過程が問題となってきました。調査結果からは、窓口で相談者に対して手渡したり、置いてあって自由に持ち帰るという方法が多くなっていました。しかしこれは窓口に来るという前提ではじめて実現することであり、窓口に行くという行動をとる前の段階や、窓口に行くことができない人へは対応できないこととなります。ま

## 二 梅雨

水無月。明るかった若葉の緑は、ぐんぐん濃さを増し、艶々とした緑になる。蒸し暑い日があるかと思えば、梅雨寒の日があったり、気候はきわめて微妙。  
なにがなんでも「かるた」です。

鯉待き かき梅子 五〇円

た、直接世帯に配布する場合は保健婦が役割を担っていることが多いですが、地域での情報源として、民生委員がより積極的な役割を果たすことも検討の余地があると考えられます。

第3に、「ポスター」は、各機関ともあまり積極的に活用している様子がみられない結果となっています。ポスターを活用している機関の結果より検討すると、ポスターの掲示場所がこれからの課題であると考えられます。調査結果より、掲示場所は、自分自身の機関の建物内での割合が高く、地域での割合が低い傾向にあります。わざわざポスターを見に役所まで行く高齢者が多いとは考え難く、あまり有効な掲示方法ではないと考えられます。ポスターの機能として重要なのは、高齢者等がどこかでポスターを見て、このようなサービスや取り組みがされているのだったら自分も問い合わせしてみよう、というように動機づけることであると考えられます。そのためには、機関内ではなく、できるだけ高齢者の目に触れるところに掲示することが重要と考えます。老人福祉センターでの割合が高いのは評価できますが、他に、病院や診療所、高齢者の集まりそうな公園の掲示板などに、積極的に掲示することが求められるといえます。

## 感謝します

カンパ、冊子、バザー用手芸品、カセット朗読テープ等のご寄贈。

いろはがるた冊子等、お買い上げありがとうございました。お礼を申し上げます。

岡 賀寿子、岡 知史、大野 淑、

黒羽玲子、井上きみ子、富田万里子、

小西千代子、須賀茂登子、田辺さかえ、

田淵美登利、東谷和代、山田絹代、

山野莊一、 (匿名三名)

朗読テープのご案内  
山本敏子さんのご協力で、Aサロン・あべのV紙一〇七号の録音テープが出来ました。バックナンバーは三九号から、一〇七号の分があります。五〇号は、九〇分と六〇分の二本のテープに、一〇〇号は、一二〇分テープ二本にそれぞれ収録されています。又、「阿倍野名所旧跡いろはがるた」朗読テープ(90分)と絵本「未知の記憶」(作・絵川中川勝彦)の朗読テープもあります。いずれもご希望の方には、ダビングをしますので、富田までお申し出下さい。

( ☎ 〇六九一 一〇二八 )



### おもしろい 姉ちゃん

こうご期待!

「養護施設」をご存じですか? 知っているという方も、タイガーマスクに出てくるような施設をご想像ではないでしょうか?。

現在は、両親が死亡・行方不明という子は少なく、片親で家庭では面倒をみられなかったり、家庭で虐待を受けていて施設に避難させたり、非行・不登校などの問題を本人が持ち、専門家のケアが必要だったり、様々な子どもが生活しています。(少し、まちがってるかもしれません)

四月に転勤して、養護施設なるころの職員になりました。予想していなかったことなので、わからないことばかりです。

果たして、新しい分野で、おもしろい姉ちゃんの本領が発揮できるかどうか、こう御期待!



私は、まだホームシックが治らずに、月に二、三度砂川センターに出かけております。

担当だった寮生さんと散歩した帰り、「先生、好きよ」と初めて言われました。

今は、砂川センターに、また戻り

たい気持ちと、いずみ学園の人達とも、いつかあんな別れをして寂しい想いをまたするなら、ずっといようかな、という想いがあります。しかし、子どもというのは、団円で長時間、相手をする時、「ん〜」とこみあげてくる怒りをのみこむ瞬間があります。

生意気、腕白、ふくれっ面。でも、そのあと、小さい子だともまえてきたり、大きい子だといろんなことを真剣に話し合ったり、砂川にはなかったすてきな時間もありません。

そんな、すてきな時間を書くことができたと思います。

また、一〇七号の「受ける手に恵まれて」の実践篇をお送りしたいと思います。

田 淵 美登利

# 作る

# つくる

# 創る

# 河合恵子

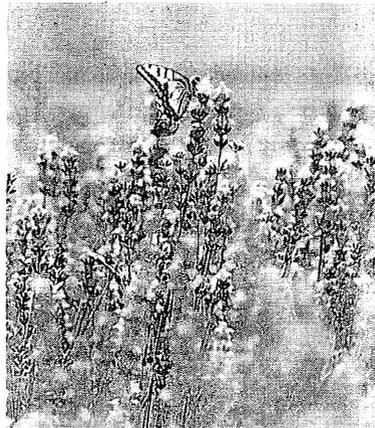
ハーブの季節

雨のしずくをつけた薄紫のラベンダー、月桂樹、パイナップルセージ、アツプルミント、セルフヒール、そしてピンクの花のローズゼラニウム。これらは私の部屋の入り口近く、狭い路地のハーブたち。そこを通るたび、そっと触れると手のひらにほのかな香りが残る。

古代ローマ人が入浴に用いたというラベンダー。ラベンダーといえば、北海道の富良野が有名ですが、神戸の布引ハーブ園のブルーガーデンもシーズンは見事。一年前、植えたラベンダーフレんチ(ストエカス)の小さな苗も今はびっくりするほどの大きさになり、小さな花をたくさん

つけた花穂を四方にのばしています。その香りは甘くてしかも清々しい。

「赤毛のアン」(「アンの青春」)でミス・ラベンダーはラベンダーの



Lavender  
*lavandula angustifolia*

ある庭で昔の恋人を想い、テレビドラマや映画になった筒井康隆原作「時をかける少女」の主人公、芳山和子はラベンダーから作られた薬品によってタイムトリップする。ラベン

ダーの精油成分には酢酸リナリル、リナロール、シネオールなどが含まれ、精神安定、胃痛、消化不良、殺菌作用、防腐などに効果があるそうです。このラベンダー、花色は紫だけではなく、白、ピンク、ブルー、グリーンなど多種。新鮮な花穂を束ねてでラベンダースティックを作ったり、リースや押し花、ポプリにしたり、ワインや酢、砂糖に漬けたり、とその用途は様々。そのほかハーブは、薬用や美容、サラダ・スパイス、肉や魚料理、香料、染色などとして用いられます。

さて今夜は、浴槽にラベンダーを浮かべ、偏頭痛に効くというラベンターのハーブティーを飲みながらお休みにいられてはいかがが・・・

★秘密を打ち明けあうのではなく

触れないでください、私のまだ癒されていけない傷に。あなたの手を求めたわけではないのです。髪の毛がふれるだけで痛む私の心を、逃げる魚を捕らえるように、荒々しくつかまさないでください。

あなたの古い傷あとを見せて、私に何かと教えることはやめてください。

私は、いつあなたに、そのようなことを求めたでしょう。あなたが裸になって私に見せようとした傷あとは、あなたの汗ばんだ身体の臭いばかりが目にしみて、私には息ぐるしいだけでした。

サロン紙上でおなじみの岡 知史氏のエッセーが、大阪ボランティア協会でもとられ「ほんの少しの神に近い部分」として発行されました。

これは、「知らされない愛について」に続く二冊目で、ともに好評をいただいています。

イラストは、二冊とも石田美穂子さんです。

頒 価 七〇〇円

・問合わせ先 ⅡⅢ06 六五 一〇二八(富田)

あなたは私の親しい人ですが、私の傷を癒す力はありません。どうか、この言葉が、あなたへの親しさを打ち消していると思わないでください。親しただけでは足りないのです。その足りないものを、あなたに求めているわけでもありません。

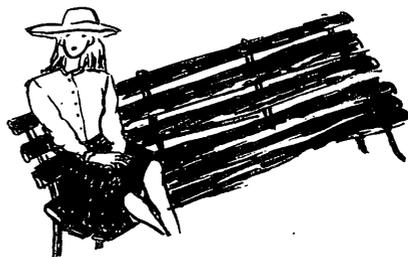
私が、あなたの乱暴な動きから、私の心を守っている手を、軽い冗談のように押しはらわないでください。あなたは、ひと晩の酒の席や、私には逃げ場のない宿のなかで、私と向かいあい言葉をかわすだけで、私を慰められるなんて考えないでください。あなたは私にとって大切な人ですが、あなたから慰められることを望んだことはありません。

あなたが、あたたかい善意と、わずかの好奇心から見つめつづけているのは、あなたには痛みがとどかない、私の傷なのです。もしもあなたが不用意に触れたなら、あなたが立ち去ったあとと幾日も、あなたの手を許した私自身

への怒りを、痛みとして私の心にも与えつづけることでしょう。

私たちの話がとぎれたとき、沈黙をかき消すように、私の傷に触れないでください。手をひざの上に組んで、私たちのあいだに流れる静かな小川のような沈黙を見つめましょう。そこに、私たちのつながりの果てと広がり映っています。

秘密を打ち明けあうことだけが、私たちのつながりを深くするのではなく



ません。私たちは希望や夢をわかちあいましょ。そのことよって、深いつながりをつくっていきましょ。秘密を打ち明けあうだけでつくったつながりは、短いあいだに、幻のように消えていくのですから。

私が、あなたから私の傷を隠していたとしても、私たちのつながりを深くするための妨げにはなりません。私の傷をおおう手の裏に、私たちのつなごりの未来はないのです。ここは、私の心の行きどまり。この手を無理にはがしても、あなたには血のながれる心の肌しか見えないでしょう。そして、そのもつとも新しい傷は、あなたの爪によるものだと、後になって気づくことでしょう。

傷を持たない者が傷を持つ者に、上から見下ろすような視線と言葉を、どうか私に投げないでください。私は、たとえ傷ついていても、私の痛みのかに、人としての尊さや誇りさえ感じています。私の傷は、私以外の人から裁かれることを拒んでいます。私の傷は私の生きてきた過去であり、私そのものなのです。それで良いとか、良くないとか、こちらから求めてもいない

## サロングッズ カプリースでも好評



サロングッズの「一筆箋」と「絵葉書」が、衣服やアクセサリーなど身の回りの品々に囲まれて、リサイクル店「オールドロウズ カプリース」で、便利な品々として販売していただいています。

また、一月に制作した「阿倍野区名所旧跡いろはがるた」(冊子)もこの春よりサロングッズの仲間入りをしました。

お近くへ来られた時、ちょっとお立ち寄りいただけたらと思います。

オールドロウズ カプリース

OKUDA

KURAHASHI

〒595 木・金・土の午前十一時～午後六時

住所：大阪市阿倍野区北畠一―二四―三二

電話：〇六―六二―三三〇三〇三

\*カプリースはメンバー制のリサイクルのお店です。会員以外のお求めは二割アップになります。(入会金千円、年会費五百円)

のに決めつけないでください。

心の痛みをもつ人は、たしかに、もたない人の知らない世界の一面を知っています。その痛みさえも、どうか、人として知るべきことのひとつとして、

痛みを知らない人びとによっても尊ば

れますように。そして、傷をもつ人は、

自らの痛みによって、より深い痛みを知る人びとへの敬いの気持ちをい

ることができま

(知)

# 美智子のこんな話

岸田 美智子

グループホームの生活が

始まったけど

五月一日から念願のグループホームでの生活が始まりました。

身障センターから出てこられた田中さん、柴さんと私の三人の、ある意味で、おもしろい共同生活が始まったわけです。が、その日常は、まだまだでんやわんやの大騒ぎで、三人とも疲れがたまってきているようです。

この二週間は、私の今までの両親との生活と比べると、その違いは、まず、朝起きた時から始まります。

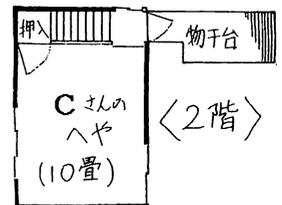
毎朝、違った泊まり介護の人に、着替え

や洗面など、細かく伝えなければならぬし、その前にまず、その日のお弁当のご飯をしかけておくことを介護者に伝えなければなりません。今までは、特に母が無意識のうちにやってくれていた事が多いので、その分、私の時間がなくなったような気がします。例えば、毎朝のパンを前日に買って置くこと、とか、二、三日分のメニューを考え、まとめて買い物に行くのですが、この買い物で休みの日は、ほとんどつぶれてしまいます。

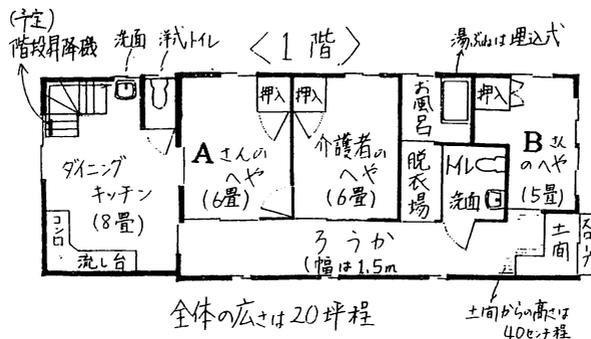
買い物に行くにしても、冷蔵庫の中の残りを調べたり、その日の安売りの品物をチラシから見つけたり、食材の使いまわしなどに時間がかかってしまいます。

特に、私たちのグループホームでは、一週間に四日間、毎朝、大阪市のヘルパーさんに頼んで作業所に行つて食べるお弁当を作ってもらっています。

ヘルパーさんは、十五人でローテーションを組んでくれていて、朝八時十分から十時十分の二時間、月曜日から金曜日まで来てくれていて、このお弁当作りと、毎日の掃除と洗濯、部屋の片付けなど、本当に助かっています。



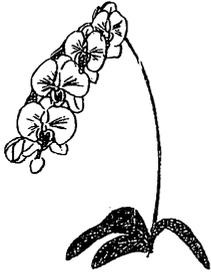
グループホーム「ほんわか」間取図



夕食も、作業所で介護の人に作ってもらっているのです、私の場合はどうにか体調を保っています。

ヘルパーさんたちも、毎日毎日、違う人

大阪市住吉区遠里小野3-8-3 ☎06-694-6322



「花だより」と「出会いの風景」の二種類あります。  
 ちよっとした近況、お知らせや季節のこあいさつなどに  
 どうぞ。一セット五枚組¥一五〇—

## サロンの絵葉書

が入れ代わり立ちかわりなので、鍋の置き場所ひとつにしても、なかなか伝わらず障害者側のしんどい状況が続いていましたが、二週間経過して、今やっと少しずつ、言わなくても、やってもらえるようになりつつあるところですよ。

他にも、洗濯物にも結構頭を悩ませています。毎日、やってもらってはいるのですが、その洗う物によって洗い方がわからなくなったり、何日くらいで着替えたり、枕カバーなどを換えたらいいか、毎朝悩んでしまうことが多いです。

本当に、食べることや、洗濯や、片付けなどに追われて、気がつくとい日が終わってしまっている毎日を過ごしています。

でも、この忙しさは、慣れてくると段取りなどもうまくいき、介護者にも伝えることがうまくいくようになってきたと思います。

やっと最近、お風呂に入らない月、水の夜など、余裕が出来てきて、テレビを見たり、原稿を書いたり、出来つつあるところですよ。とにかく、これからは、私のペースで生活が流れていくように持っていきたいと思っています。そのためにも、今が、がんばりどころかなと三人とも思っています。

次回には、もっと楽しく詳しいグループホームの生活をお伝え出来るといいなと思っていますが、どうなることやら……。

## お知らせ

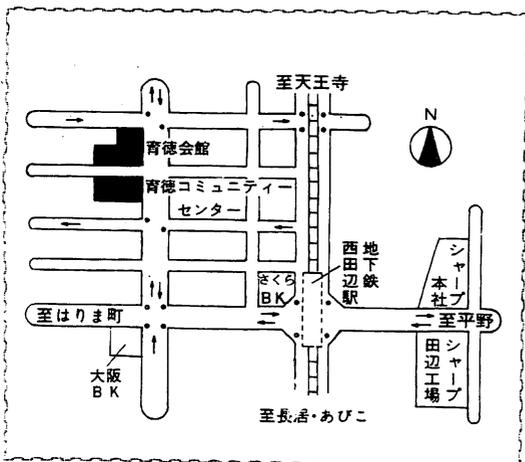
サロン・あべの七月の出会い

『住まいのお知恵拝借』

日時 七月十五日(土) 午後一時～四時  
 場所 育徳コミュニティセンター一階  
 (阿倍野区阪南町五十五-二八)  
 会費 なし

お問い合わせ先

☎〇六一六九一一〇二八(富田)





サロン隣組ニュース

■「サロン淀川」

○サロン淀川6月の出会い

日時・6月18日(日)

午後1時30分～3時30分

場所・淀川区民センター3階

[大阪市淀川区野中南2-1-5

☎06-304-9120]

内容・「ボランティア元年に望むこと」  
～朝日ボランティア基地の活動を通じて～  
被災地での活動を通じて、ボランティア活  
動のあり方を考える。

講師・石田<sup>やすのり</sup>易司氏

会費・なし

問い合わせ先・☎06-306-2900

大阪市淀川区社会福祉協議会

ボランティア・ビューロー

■「ウイズ東淀川」

○「ウイズ東淀川の出会い」

日時・7月9日(日) 午後2時～4時

場所・東淀川会館(エレベーター付)

内容・「阪神大震災、障害者とボランティア」

講師・牧口一二氏

会費・なし

問い合わせ先・☎06-340-3082(総機)

海外からのおたより



毎月<サロン・あべの>紙をありがとう  
ございます。地道な活動に、いつも頭が下  
がる思いです。

今回のパリ滞在で、シャンペンの故郷、  
シャンパーニュ地方へ行ってきました。

シャンパンの製造過程を身障者の方にも  
見学できるような設備を整えているメーカ  
ーが多くて、驚きました。

お元気で。 JAL 中村真典



.....  
広島「子ども医療」を考える  
県民フォーラム



日時; 6月24日(土) pm1:30~3:30

場所; エソール広島 ホール

広島市中区富士見町11-6

☎(082)242-5252

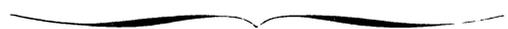
内容; パネラーによる基調講演  
と意見交換

定員; 100名・入場無料

フォーラム問合せ先; 黒田みさよ

☎(0823)34-3787

託児申込み; 西村☎(232-3994)



FROM EDITOR

編集後記

お蔭さまで、号を追うごとに読んでくださる方がだんだん  
増えています。ありがとうございます。あたりまえのこと  
ですが発行部数が増えれば、それに関わる費用も比例し  
て増えてきます。12頁で「とり急ぎ、みなさまにお願い」しています<ご協力>、今年の特  
に、<拡大協力>でお願いします。8月6日の「さろん亭」の稼ぎが頼りです。(石)

今年も8月6日あべの・カーニバル  
で10回目の「さろん亭」が店開きしま  
す。みなさまのご協力で、サロンの  
活動資金をガッチリ稼がせてくださ  
い。ご支援をお願いします。

- ・ 物品を寄贈してくださる方。
- ・ 準備を手伝ってくださる方。
- ・ 販売を手伝ってくださる方。
- ・ 買いに来てくださる方。

連絡先:

石田 律	阿倍野区昭和町3-11-13	TEL06-622-2018
辻本輝子	阿倍野区阪南町1-40-5	TEL06-621-2241
富田慶子	阿倍野区阪南町6-3-26	TEL06-691-1028
中原友喜	阿倍野区丸山通2-10-6	TEL06-652-1208
山村貴司	東住吉区南田辺5-1-18	TEL06-691-9071

✻  
とり急ぎ、  
みなさまにお願い。

編集人；サロン・あべの運営委員会・<サロン・あべの>Vol.108[`95. 6.17 発行] 定価¥100.

代表；上平幸雄〒545 大阪市阿倍野区阪南町2-19-2-303 電話06-621-4365

連絡先；富田慶子〒545 大阪市阿倍野区阪南町6-3-26 電話06-691-1028

表題；井上憲一・筆 文中イラスト；石田美禰子

印刷；セルフ社〒546 大阪市東住吉区北田辺町4-23-2ミスターDビル2F

TEL06-719-8212 FAX06-719-8213